



2025年9月18日

各 位

会 社 名 株式会社 鉄人化ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 根来 拓也
(証券コード 2404 スタンダード)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 浦野 敏男
(TEL 03-3793-5111)

固定資産の譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、当社並びに当社の完全子会社（株式会社鉄人エンタープライズ）の固定資産を譲渡することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

当社グループは、経営資源の効率的な活用により企業価値の最大化を図るべく、また、コロナ禍での既存事業への過大な影響を背景に複数事業を持つことでのリスク分散を図っており、適宜、事業ポートフォリオの見直しを実施しております。この度、一部の運営店舗からの撤退により該当事業の収益性を改善させることを目的として、下記のとおり固定資産を譲渡することいたしました。

2. 当該子会社の概要

(1) 名 称	株式会社鉄人エンタープライズ
(2) 所 在 地	東京都目黒区碑文谷五丁目15番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 児玉 智之
(4) 事 業 内 容	カラオケルーム運営事業並びに飲食店運営事業
(5) 資 本 金	900万円
(6) 設 立 年 月 日	2019年11月15日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社鉄人化ホールディングス：100%

3. 譲渡資産の内容

譲渡資産は、カラオケ店等並びに飲食店の店舗造作等設備であります。一部の店舗で当社と該当事業で資産をそれぞれ所有している店舗があります。また、下記店舗につきましては、当社グループが撤退した後、居抜きの状態で譲渡先が新たにカラオケ店舗事業を運営する予定となっております。

(1) 株式会社鉄人化ホールディングス

資産の名称	資産の所在地	現況
店舗造作等設備	東京都台東区上野 6-13-5 上野エイトビル 1F・3F-5F	カラオケの鉄人上野店
店舗造作等設備	東京都新宿区高田馬場 1-26-12 高田馬場ビル B1F	カラオケの鉄人高田馬場店
店舗造作等設備	東京都新宿区歌舞伎町 1-18-3 ニューシオンビル B1F-5F	カラオケの鉄人新宿歌舞伎町一番街店
店舗造作等設備	神奈川県川崎市川崎区砂子 2-3-8 コジマビル 1F-3F	カラオケの鉄人川崎銀柳街店

譲渡価額	帳簿価額 (2025 年 8 月末)	譲渡益
97 百万円	47 百万円	50 百万円

(2) 株式会社鉄人エンタープライズ

資産の名称	資産の所在地	現況
店舗造作等設備	東京都新宿区神楽坂 2-10 カグラヒルズ 3F	カラオケの鉄人飯田橋神楽坂店
店舗造作等設備	東京都台東区上野 6-13-5 上野エイトビル 1F・3F-5F	カラオケの鉄人上野店
店舗造作等設備	東京都新宿区高田馬場 1-26-12 高田馬場ビル B1F	カラオケの鉄人高田馬場店
店舗造作等設備	東京都新宿区歌舞伎町 1-18-3 ニューシオンビル B1F-5F	カラオケの鉄人新宿歌舞伎町一番街店
店舗造作等設備	東京都足立区竹の塚 1-41-10 T・スクエアビル 2F	カラオケの鉄人竹ノ塚店
店舗造作等設備	神奈川県川崎市川崎区砂子 2-3-8 コジマビル 1F-3F	カラオケの鉄人川崎銀柳街店
店舗造作等設備	東京都新宿区歌舞伎町 1-18-3 ニューシオンビル B1F,1F	福包酒場新宿店

譲渡価額	帳簿価額 (2025 年 8 月末)	譲渡益
194 百万円	15 百万円	178 百万円

4. 譲渡先の概要

(1) 名	称	株式会社シン・コーポレーション	
(2) 所	在	地	東京都港区東新橋一丁目9番1号
(3) 代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 川口 範		
(4) 事 業 内 容	カラオケ施設等アミューズメント事業		
(5) 資 本 金	1,000万円		
(6) 設 立 年 月 日	1989年6月14日		

(7) 大株主及び持株比率	株式会社GENDA：100%	
(8) 直前事業年度の総資産額	10,997百万円	
(9) 直前事業年度の純資産額	1,469百万円	
(10) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	2024年12月に2店舗、2025年4月に各1店舗のカラオケ店舗設備を譲渡しております。

5. 譲渡の日程

取締役会決議日 2025 年 9 月 18 日

譲渡契約締結日 2025 年 9 月 18 日

譲渡資産引渡日 2025 年 10 月 1 日（予定）

6. 今後の見通し

当該固定資産譲渡に伴い、2025 年 8 月期連結業績への影響はありません。

なお、2026 年 8 月期の連結決算において、「固定資産売却益」等として 2 億円程度の特別利益を計上する見通しであります。

以 上